



【月刊HMレポート：Vol. 286】 2025 年 7 月号

【成果を出す組織を作るマネジメント】シリーズ

このレポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています！



社内人材の《無気力化》に向き合うための

小さな現実体験を積み上げる人材指導法

◇◆◇ 《監獄作用》とさえ言える現代的な環境とは…？ ◇◆◇

◆本レポートの内容◆

- | | |
|--------------------------|--------|
| 【1】重大事件が起きているのに病欠する現場責任者 | …… 2 頁 |
| 【2】従業員の実情を《理解》するための対話の開始 | …… 3 頁 |
| 【3】知識伝達だけで終えてしまう姿勢が持つ危険性 | …… 4 頁 |
| 【4】現代的な無気力の源泉は《監獄作用》にある？ | …… 5 頁 |
| 【5】取り組みやすい《現実体験》を用意する効果！ | …… 6 頁 |



最近、様々な企業で“従業員の意欲喪失”が問題になって来ています。とにかく静かに“現状”維持だけを求め、新しい課題にも旧来からの問題にも、進んでは取り組もうとしない姿勢が増えているということです。

もちろん、こうした傾向は現代に限らず、いつの世にもあったのですが、『現代的な問題には現代特有の要因がある』と指摘する経営者がおられるのです。それは“1つの要因”ではあるでしょうが、その内容や対処法には興味深い面が多いため、事例として取り上げることとしました。

SPC 労務管理センター jinjiken 人事労務管理研究所

〒460-0015 名古屋市中区大井町 2-11 (同所併設)

Mail : info@jinjiken.co.jp

- | | | |
|----------------------|--------------------|--------------------|
| ◎ SPC 労務管理センター | TEL : 052-331-0844 | FAX : 052-321-1108 |
| ◎ jinjiken 人事労務管理研究所 | TEL : 052-331-0845 | FAX : 052-321-1125 |

SRヒューマン・マネジメント研究会

私どもでは、人材や組織管理に関わる業務を通じて、広く皆様方のマネジメントをご支援いたしております。そうした活動から得た様々な考え方等を、当事者の皆様にご了解を頂いた上で、事例としてご提供しています。